

お客様各位

令和2年10月吉日

生コンクリート価格スライド表（2020スライド）改訂概要

玉川生コンクリート



拝啓 時下益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素より組合活動に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて表記の件、今回の改訂概要を下記にとりまとめましたので、ご一読頂きますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 骨材のご指定に当たっては、別途組合に必ずご相談下さい。(P8⑥単独文書化)
骨材のご指定については、物件の引合時、遅くとも価格の確認時までにはお知らせご相談ください。依然として配合計画書作成時に骨材指定をお願いされる現場が多々ございます。
2. 出荷（製造）後取り消しの場合の料金を 5,000 円/m³ から 10,000 円/m³ に変更致します。(P10⑱)
所謂戻りコンの料金です。本料金適用の生コンクリートは、2020年10月1日出荷分からの新旧全契約分がこの対象となりますので、ご注意願います。
3. 早強ポルトランドセメントを使用したコンクリートは、必ず協同組合へご相談下さい。(AE 減水剤と高性能 AE 減水剤使用指定の区分表の頁、掲載を削除)
早強ポルトランドセメントを使用したコンクリートはここ5～6年全体出荷数量の0.1%前後（昨年度は0.08%、455.25m³）と少なく、超高強度コンクリートの出荷数量よりも低いのが現状です。また、早強ポルトランドセメントをサイロに確保している工場もほとんどなく、通常出荷対応できる工場はございません。
このような状況を鑑みて、誤解を生じないように今回の生コンクリート価格スライド表から掲載を削除させて頂きました。
今後は出荷の可否、スライド価格（サイロ入替の要否、出荷数量で変動）について必ず協同組合へご相談くださいますようお願い申し上げます。
4. 改訂版発効 2020年10月1日
10月1日以降引合分からの適用となります。
（但し、上記2にもあるように出荷（製造）後取り消しの場合の料金は新旧全契約分対象で、10月1日出荷分から発効。）

以上